

学校法人実教学園 F・Cフチガミ医療福祉専門学校は、次に掲げる教育理念を及び教育方針をもって、教育の目標を達成し、医療および福祉を担う専門的実践者を養成する。もって医療と福祉に関する社会の期待に応え、各分野における業務の向上に寄与する。

## 【教育理念】 ◆実践する力

専門化・進化とともにある普遍化・向上を目指す。

専門知識や技術を習得、資格を取得することにより専門的力量を進化させる。

あわせて人格形成に努め、社会人として働き続ける力、すなわち実践力をもって社会のニーズにこたえ、普遍的に医療・福祉分野で実践する専門職を養成する。

## 【教育方針】 ◆個性を尊重し、心の通う教育を行う

- ① 少人数・担任制のクラス運営と、実習・就職担当者の連携により、学生の個性を尊重して丁寧な指導を行い、心の成長を促す。
- ② 社会人としての勤労観を形成し、自他を尊重しつつ自己実現できるよう、社会人基礎力を養う。
- ③ 夢を支え、実現するために資格取得と就職への意欲を支え、専門職の意義や楽しさを説く。

## 【各課程における教育の目標】

### 医療事務科 《医療機関に求められる事務職員(人財)となる》

診療所等において受付及び診療報酬請求事務を担うことのできる専門知識を修得し、患者さんや家族のニーズにこたえとともに医療機関の一員としてスタッフ間の連携・協働をはかる社会人基礎力を培う。

### 医療秘書科 《医療機関の職員として各専門職と協働し医療に貢献することができる人財となる》

外来及び入院の事務・医師等の補佐業務を担う専門知識を修得し、患者さんや家族のニーズを把握するとともに、病院の組織・経営の理解に努めスタッフ間の連携・協働を積極的に構築することができる社会人となる。

## 診療情報管理科 《多様化・複雑化する医療ニーズに対応できる診療情報管理士として、医療機関・医療の質向上に貢献できる人財となる》

外来及び入院の事務、および医師等の補佐業務において専門知識を活用し、患者さんや家族のニーズを把握するとともに、診療情報管理士として診療の記録や情報の管理活用に関する専門知識をもって医療の質向上に寄与するとともに、それらの業務を通して医療及びスタッフ間連携を充実させ社会人として能力を発揮する。

## こどもみらい科 《保育士及び幼稚園教諭として子供の成長を支える人財となる》

養護と教育の一体的実践により子どもの成長を支えるとともに家庭と保育園及び幼稚園の連携を図り、スタッフ協働してこどものみらいに向けた最善の環境を創造することのできる社会人を目指す。

## 社会福祉士養成科・社会福祉士養成科通信課程

社会福祉士の資格を取得し、福祉ニーズの把握と求められる援助を実践し、相談者の QOL 向上と地域社会の発展に寄与できる専門職を目指す。

## 精神保健福祉士養成科

精神保健福祉士の資格を取得し、精神障がい者の地域生活を支援するとともに、我が国のメンタルヘルスの向上に寄与する専門職となる。